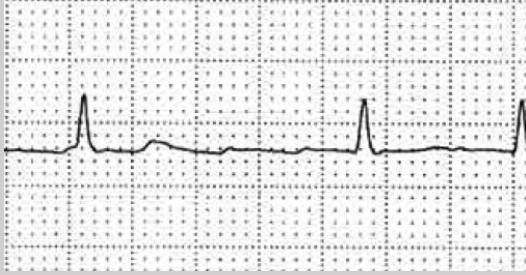


I誘導

a

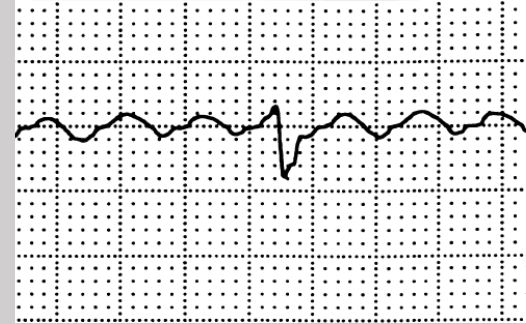
b



V1誘導

a

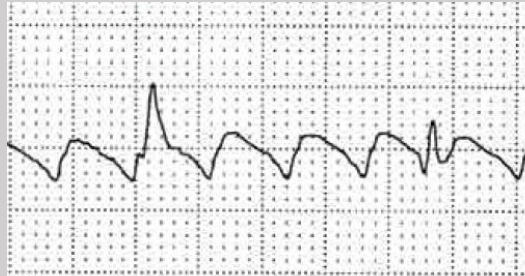
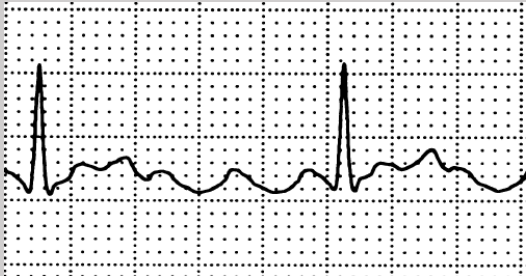
b



II誘導

a

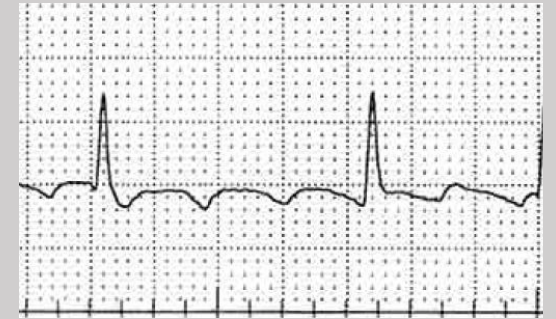
b



V6誘導

a

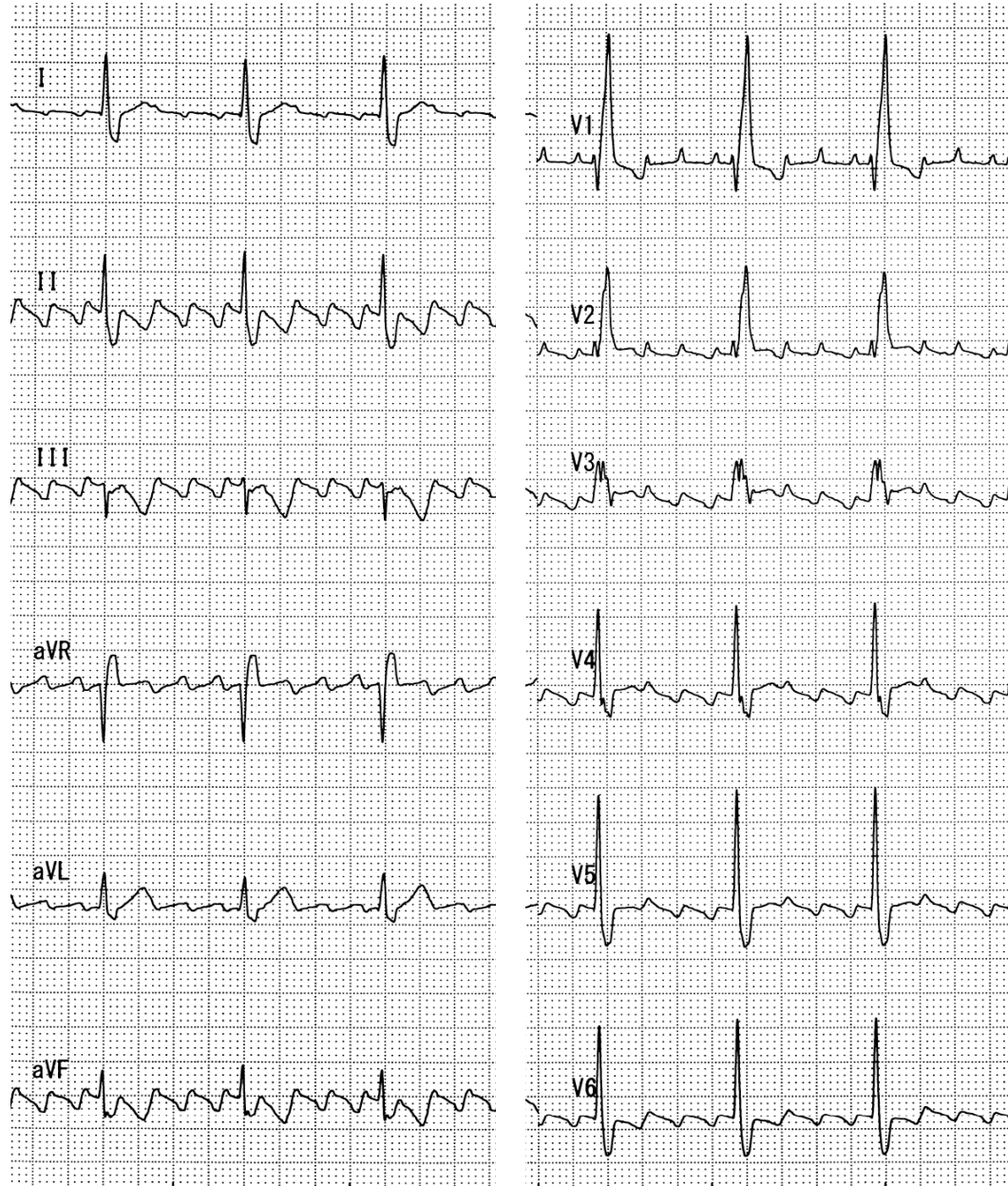
b



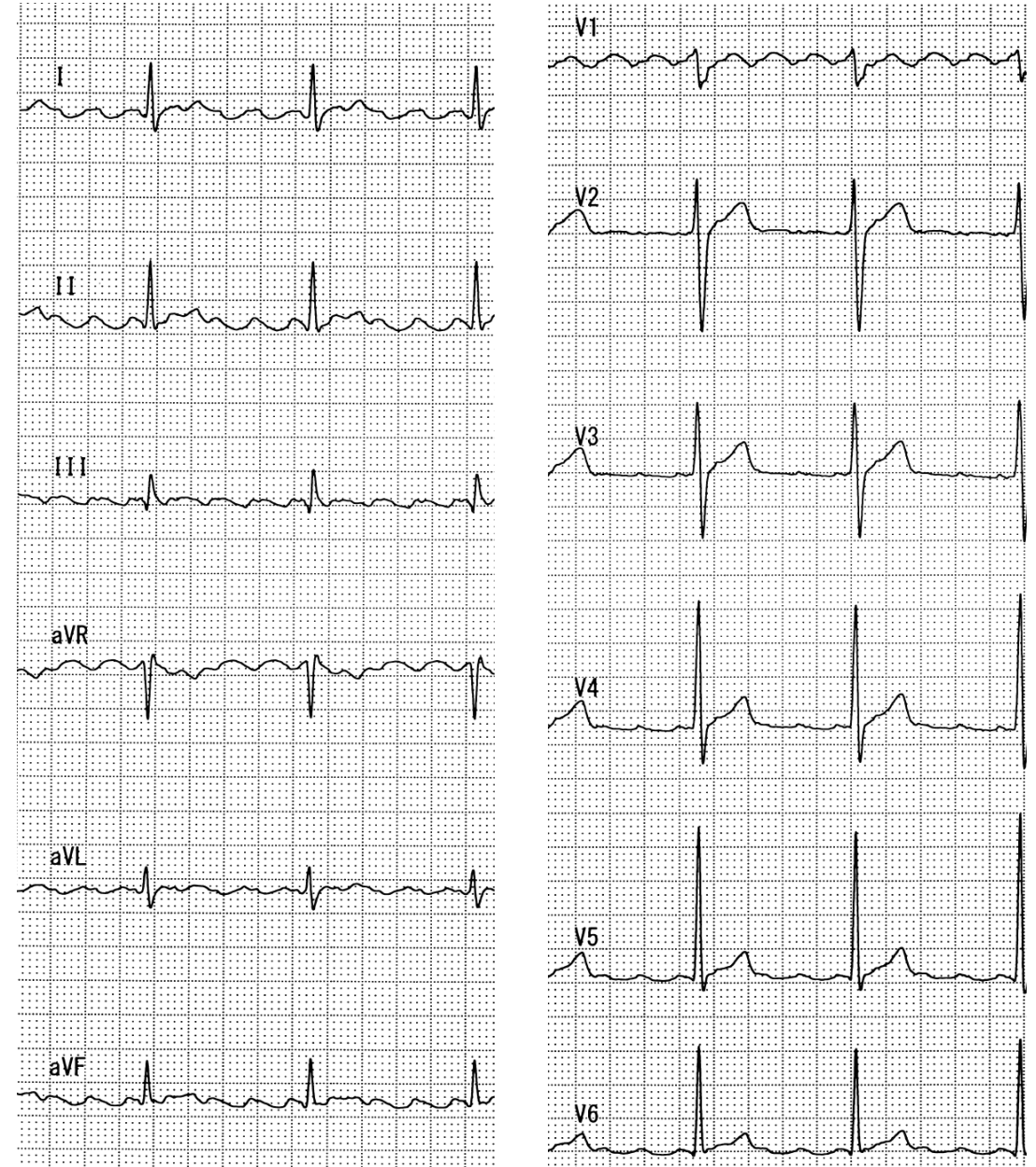
こちらは複数症例から反時計方向回旋、時計方向回旋の通常型心房粗動の心電図を切り抜いたものです。
それぞれの誘導で反時計方向回旋の心房粗動と思われる方を選んでください。

- | | | | |
|-------|---|----|---|
| ①I誘導 | a | or | b |
| ②II誘導 | a | or | b |
| ③V1誘導 | a | or | b |
| ④V6誘導 | a | or | b |

反時計方向回旋AFL

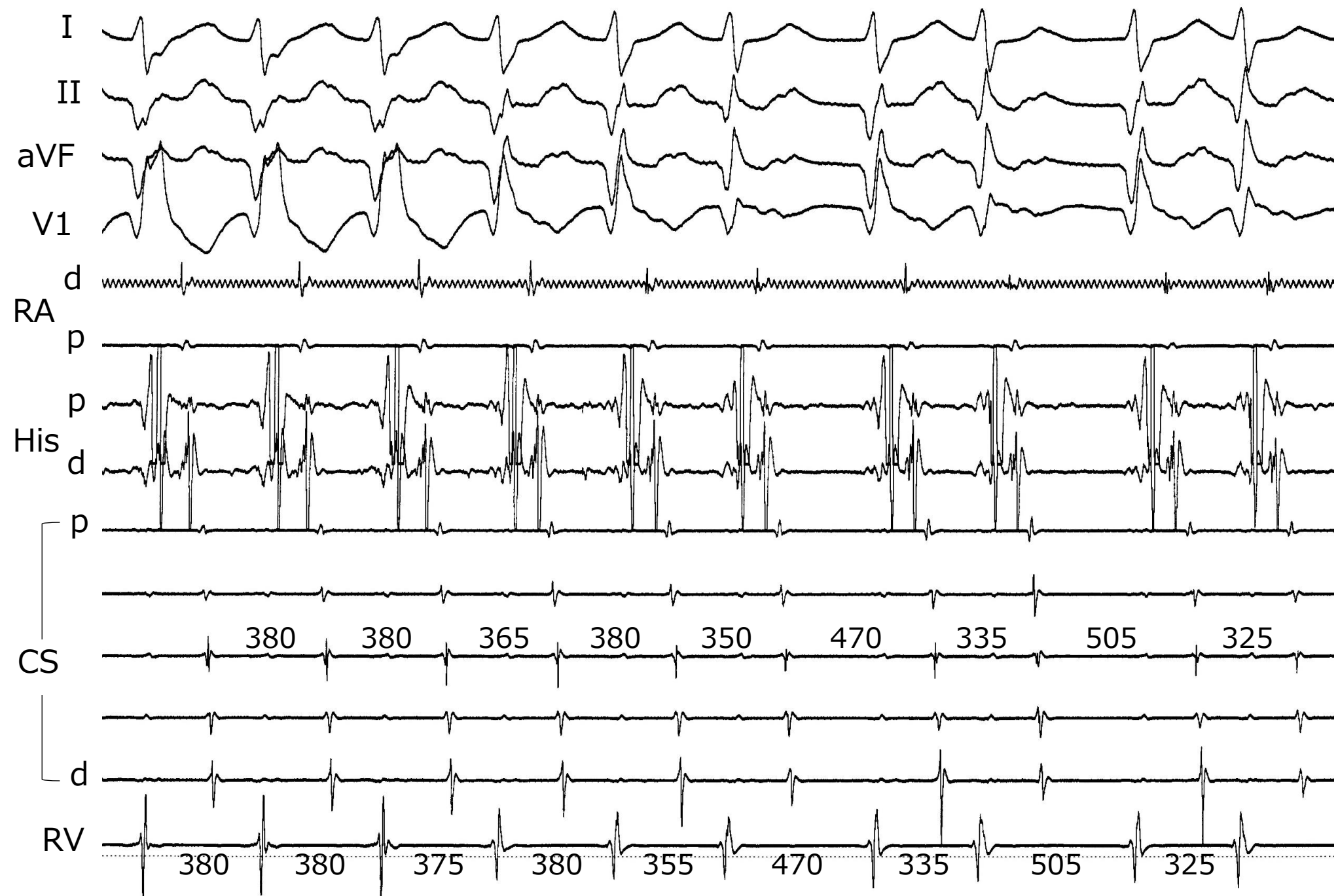


時計方向回旋AFL



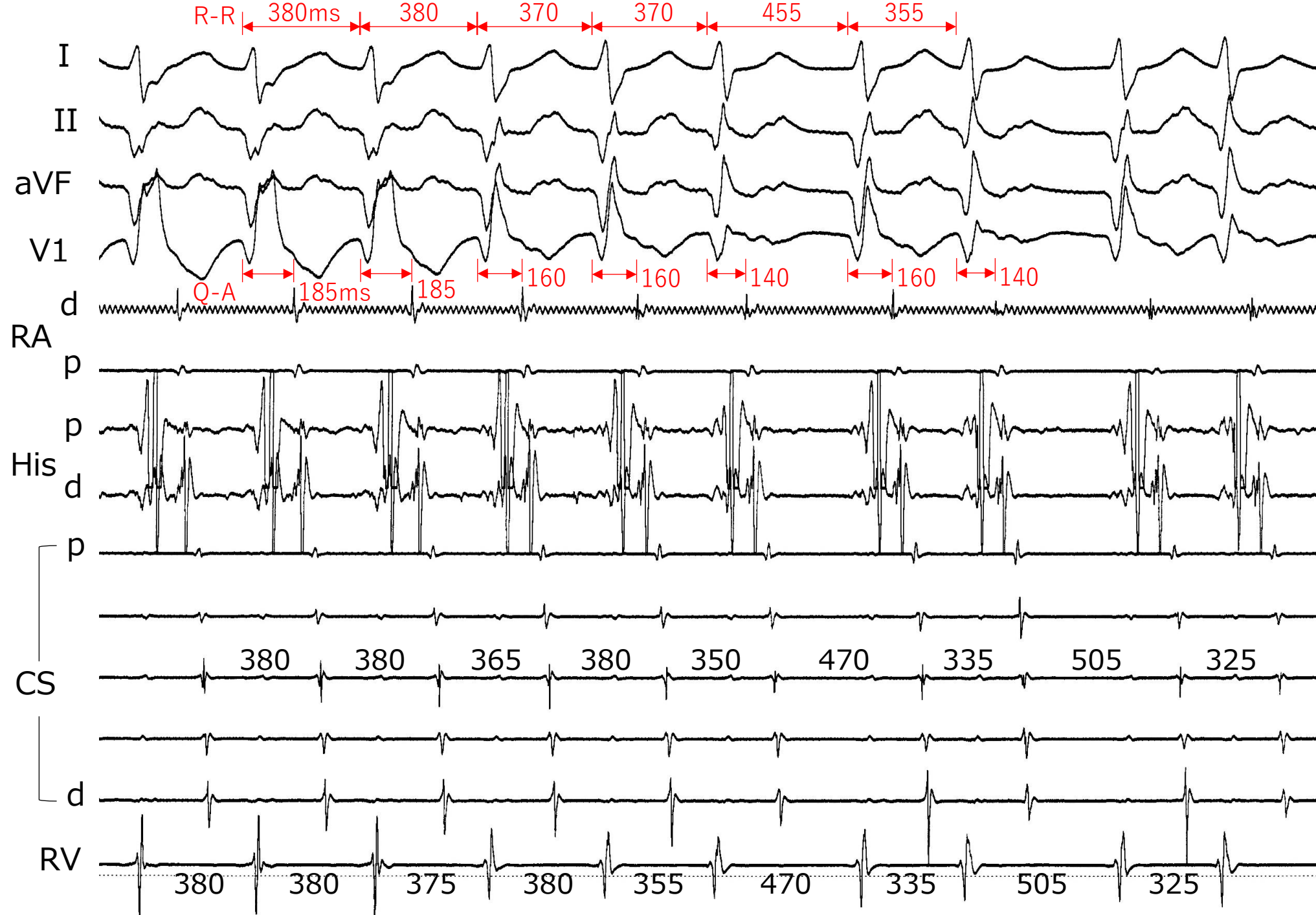
	反時計方向	時計方向
I誘導	プチっとした陰性波	ダラダラした波形
II誘導	下向き鋸歯状波	上向き鋸歯状波
V1誘導	プチっとした陽性波	ダラダラした波形
V6誘導	陰性波	陽性波

正解 ①I誘導 a
 ②II誘導 b
 ③V1誘導 b
 ④V6誘導 b

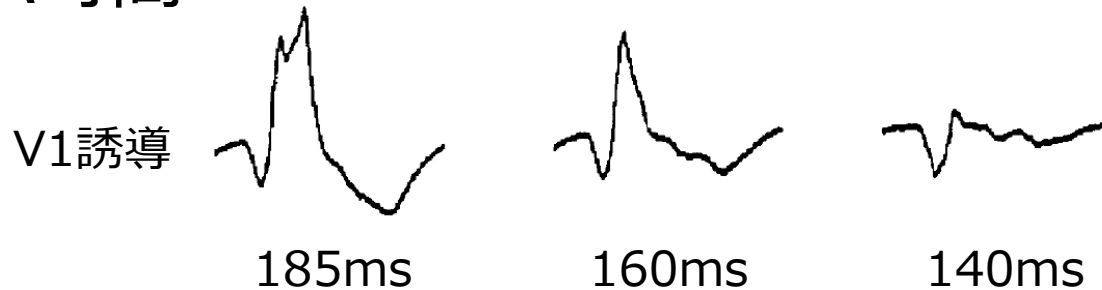


診断はどれか。

1. 心房頻拍
2. 房室結節リエントリー性頻拍
3. 左側副伝導路順行性房室回帰頻拍
4. 右側副伝導路順行性房室回帰頻拍

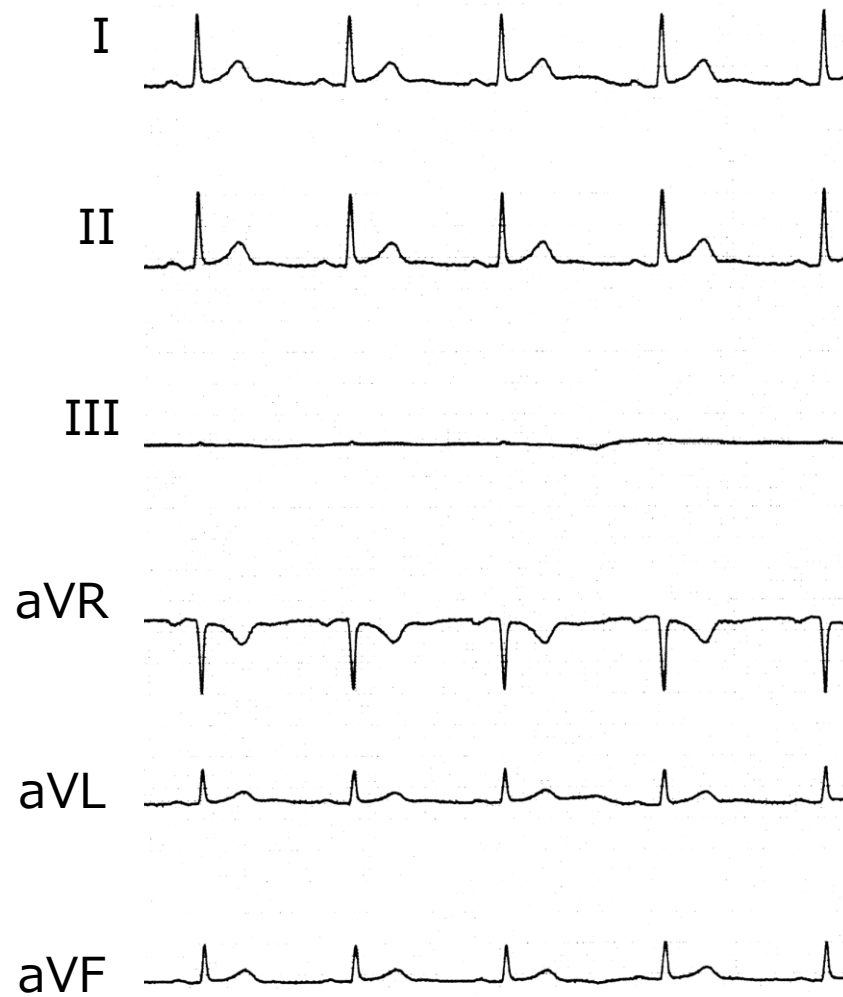


- 心房シーケンスは常に同じ(RAが最早期)
- VA時間

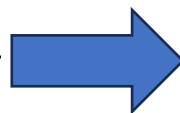
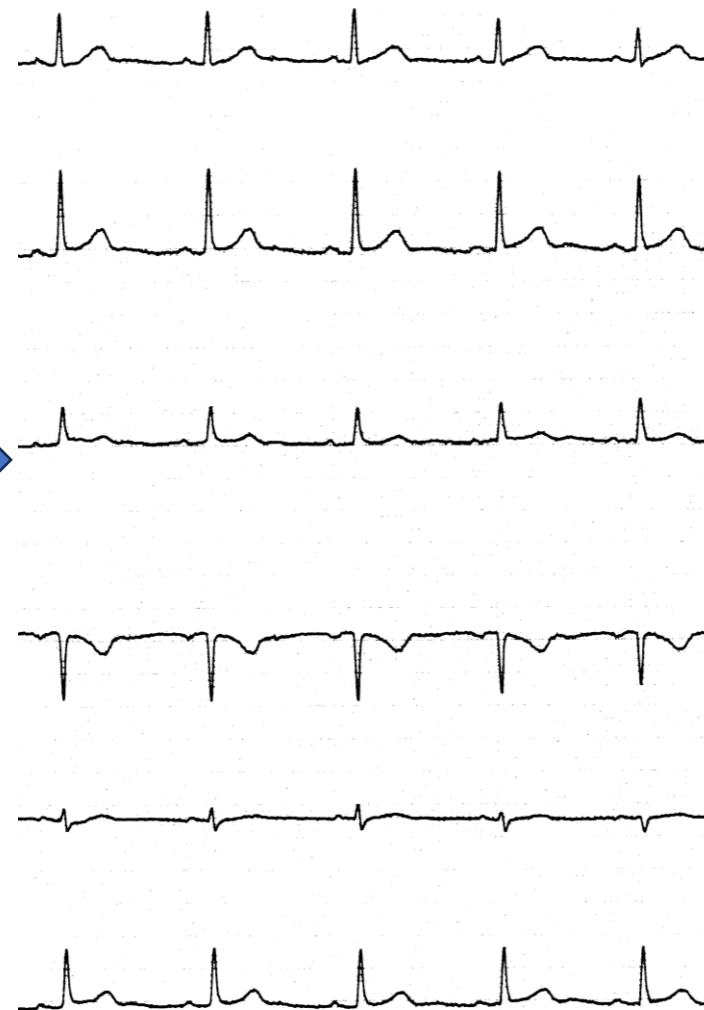


- RBBBがややnarrowになった瞬間にPPが短縮
 - (PP間隔の変化に伴ってQRSが変化したのではない)
- 右室自由壁の副伝導路を介した順行性AVRTにcompatible
- 正解 4

誤



正



肢誘導をつけ間違え、正しく貼り直しました。

どう間違えていたでしょうか。

1.赤(右手)→左手、黄(左手)→右手

2.赤(右手)→左足、緑(左足)→右手

3.赤(右手)→右足、黒(右足)→右手

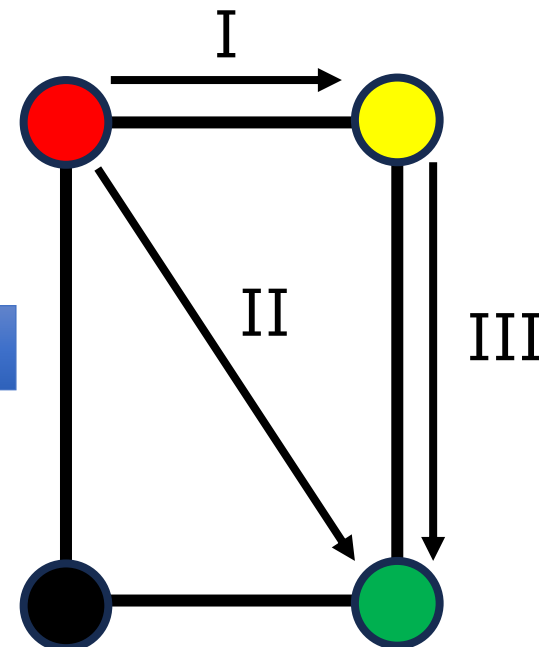
4.黄(左手)→左足、緑(左足)→左手

5.黄(左手)→右足、黒(右足)→左手

解答

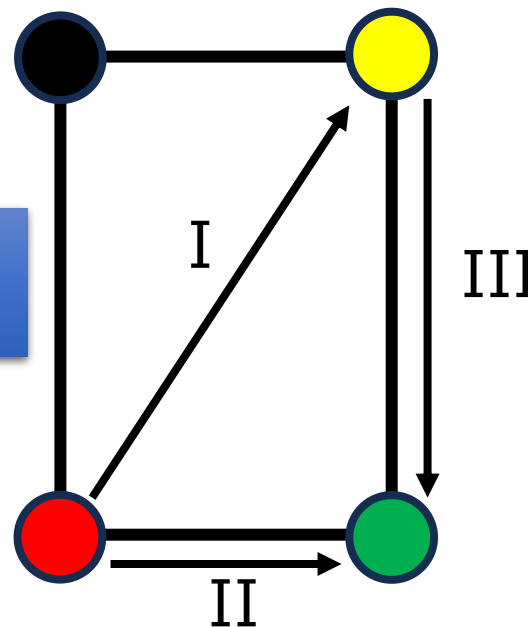
- III誘導はほぼフラット
- 右足と左足の間の誘導
- 右足(黒)を動かしてるのは3か5
 - 3は右手 $\leftrightarrow$ 右足 IIがフラットになる
 - 5は左手 $\leftrightarrow$ 右足 IIIがフラットになる

正常



- 正解は5

3
右手 $\leftrightarrow$ 右足



5
左手 $\leftrightarrow$ 右足

